

ネットワークビデオレコーダー

クイックガイド

XRN-6420DB4/XRN-6420B4/XRN-3220B4

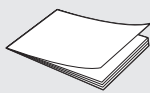
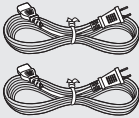
XRN-6420RB2/XRN-3220RB2

XRN-6420B2/XRN-3220B2

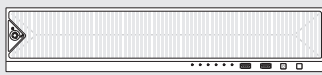
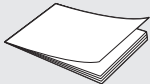
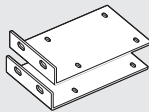
構成品の確認

 ■ 部品は写真と異なる場合があります。

XRN-6420DB4/XRN-6420B4/XRN-3220B4

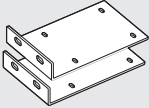
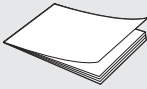
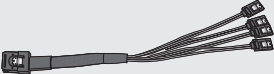
		
レコーダー	マウス	クイックガイド
		
電源コード(2個) (XRN-6420DB4)	電源コード (XRN-6420B4/XRN-3220B4)	ターミナルブロック(2個)
		
フロントカバーロックキー(2個)	HDD搭載用ねじ(64個)	滑り止めゴムパッド
		
HDD番号ステッカー		

XRN-6420RB2/XRN-3220RB2

		
レコーダー	マウス	クイックガイド
		
電源コード	ブラケットラック(2個)	ターミナルブロック(2個)
		
フロントカバーロックキー(2個)	HDD搭載用ねじ(32個)	ブラケット固定ネジ(8個)
		
接地用ネジ	HDD番号ステッカー	

Hanwha Visionは、CCTVメーカーとして当社の映像情報機器は様々な機能を含めています。
ユーザーは当社の機器を使用する際に、現地の法律を遵守する必要があります。
当社製品の違法使用による、一切の責任はユーザーが負うものとします。

XRN-6420B2/XRN-3220B2

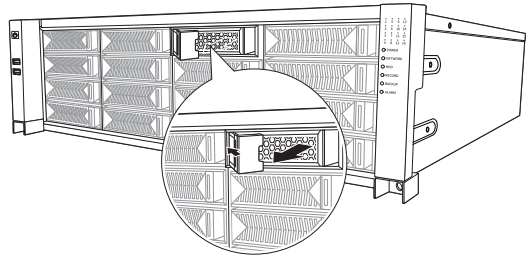
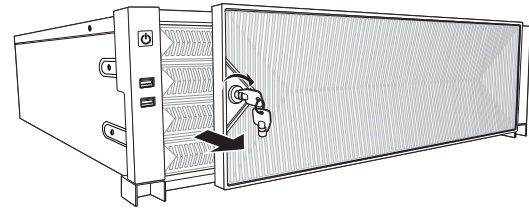
		
レコーダー	マウス	電源コード
		
ブラケットラック(2個)	クイックガイド	ターミナルブロック(2個)
		
HDD搭載用ねじ(32個)	ブラケット固定ネジ(8個)	接地用ネジ
		
SATA電源ケーブル(2個)	SATAデータケーブル(2個) (SAS to 4 SATA)	

HDD搭載

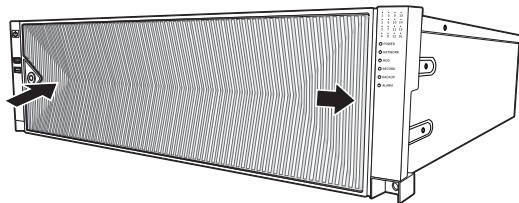
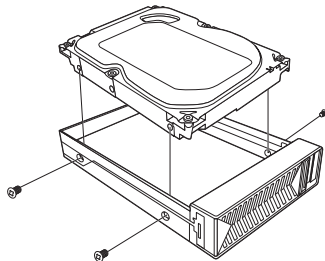
- ❗
- 初期搭載以外に新たに追加する新規ハードディスクや他の製品で使用していたハードディスクを本製品に装着する場合、本製品で手動フォーマットした上でご使用ください。
 - ハードディスクの交換及び追加搭載は製品の購入先または販売代理店でのみ可能です。

XRN-6420DB4/XRN-6420B4/XRN-3220B4

- 1
- フロントカバーロックキーを使用してロック解除した後、フロントカバーを両手で左側を少し引いて外してください。
- 2
- HDDブラケットのオレンジ色ボタンを左側に押した後、手前に引いて本体とHDDブラケットを分離してください。

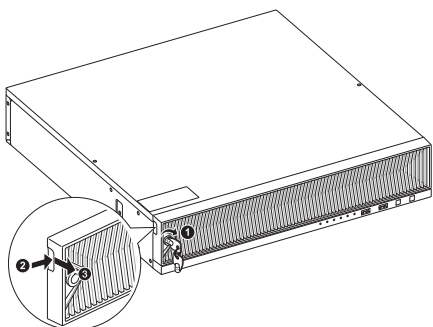


- 3
- HDDブラケットにHDDを搭載してから、ねじで固定してください。
- 4
- HDDが搭載されたブラケットを本体に押し込んで固定して、フロントカバーを閉じてください。
- フロントカバーを本体の右側ホームに差し込んだ後、「カチッ」という音がするまで押し込んでください。
 - フロントカバーロックキーを使用してフロントカバーが外れないようにロックしてください。

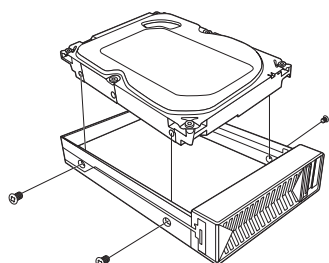


XRN-6420RB2/XRN-3220RB2

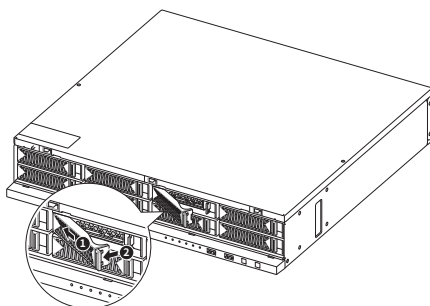
- 1** フロントカバーのロックキーを使用してロック解除した後、フロントカバーの左側の溝を押したまま引いて取り外してください。



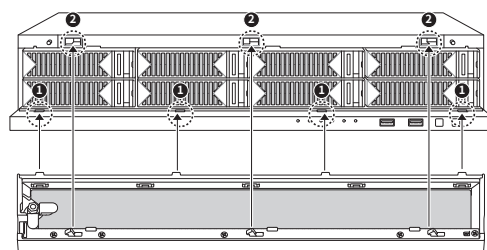
- 3** HDDブラケットにHDDを搭載してから、ねじで固定してください。



- 2** HDDブラケットのオレンジ色ボタンを左側に押した後、手前に引いて本体とHDDブラケットを分離してください。

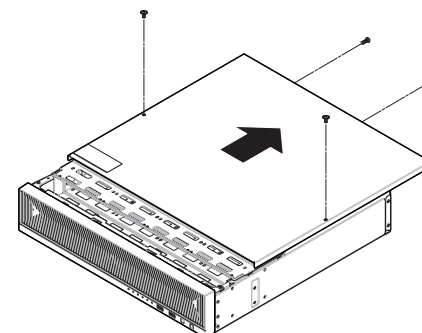


- 4** HDDが搭載されたブラケットを本体に押し込んで固定して、フロントカバーを閉じてください。
- レコーダーの下にある溝にカバーを差し込んだ後、カバーの上部を「カチッ」という音がするまで押し込んでください。
 - フロントカバーロックキーを使用してフロントカバーが外れないようにロックしてください。

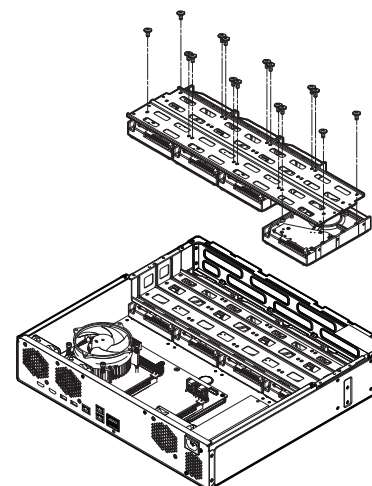


XRN-6420B2/XRN-3220B2

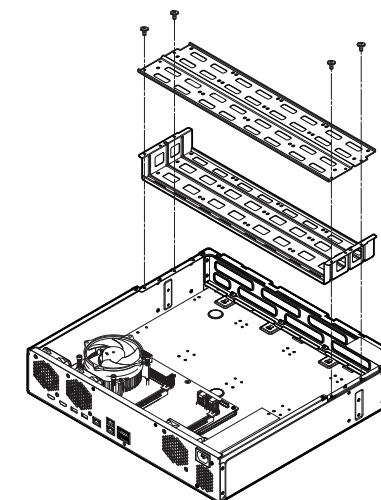
- 1** レコーダーの上面と後面のネジを外してカバーを後ろに押しながら、取り外してください。



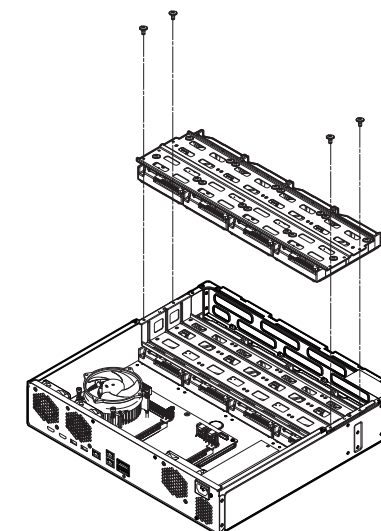
- 3** ブラケットにHDD8個を搭載した後、ネジで固定してください。



- 2** 左/右側のネジを外してブラケットを取り外してください。

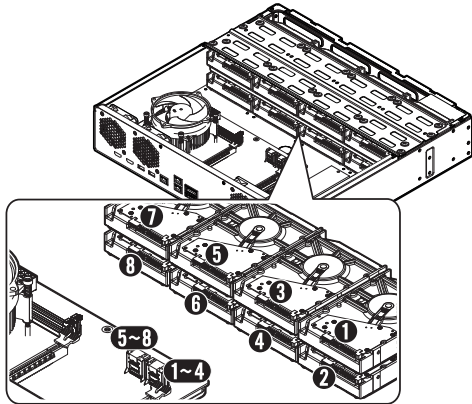


- 4** HDDが搭載されたブラケットをネジでレコーダーに固定してください。



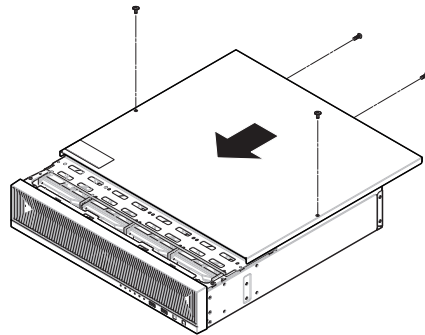
5 HDDのSATA/電源ケーブルをメインボードのコネクタに接続してください。

- HDDの位置番号とコネクタ番号は、下記の画像をご参照ください。



6 レコーダー内部の接続ポートと配線に問題ないか確認した後、カバーを閉じてネジで固定してください。

- カバーを閉じる場合、損傷されないようにご注意ください。

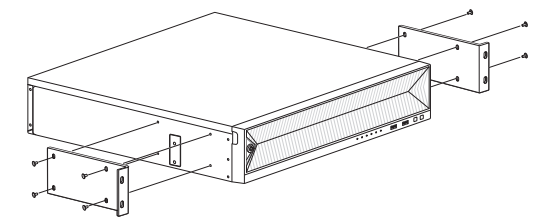


ラックの設置

XRN-6420RB2/XRN-6420B2/XRN-3220RB2/XRN-3220B2

図に示すようにブラケットラックを取り付け、両側のネジを締めて固定します。

- 振動で緩まないようにネジを固定します。



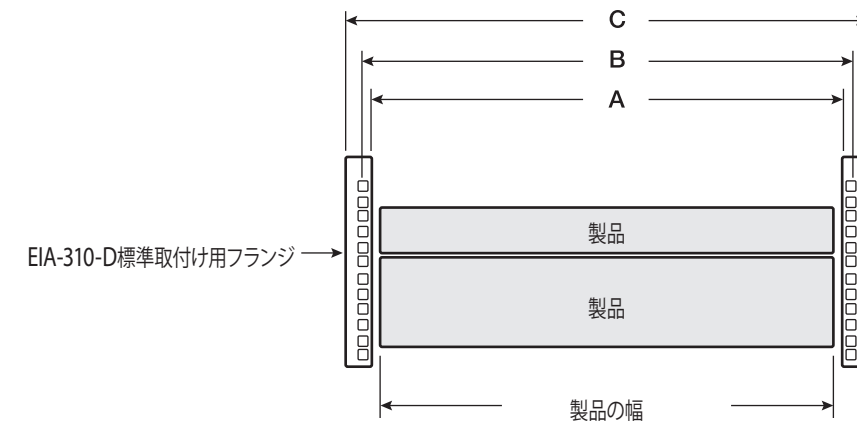
例) XRN-6420B2

XRN-6420DB4/XRN-6420B4/XRN-3220B4

ラック設置推奨仕様及び参照サイズ

区分	推奨仕様
ラックタイプ	EIA-310-D標準の19インチラック
POST数	4
POST距離	奥行800mm

取付け用フランジサイズ



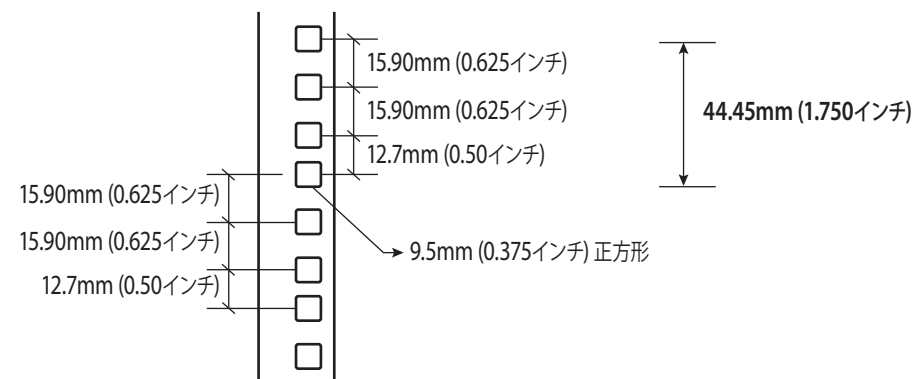
● 主要サイズ

インデックス	サイズ
A	450mm (17.717インチ) min.
B	465mm (18.307インチ) nominal
C	483.4mm (19.031インチ) min.

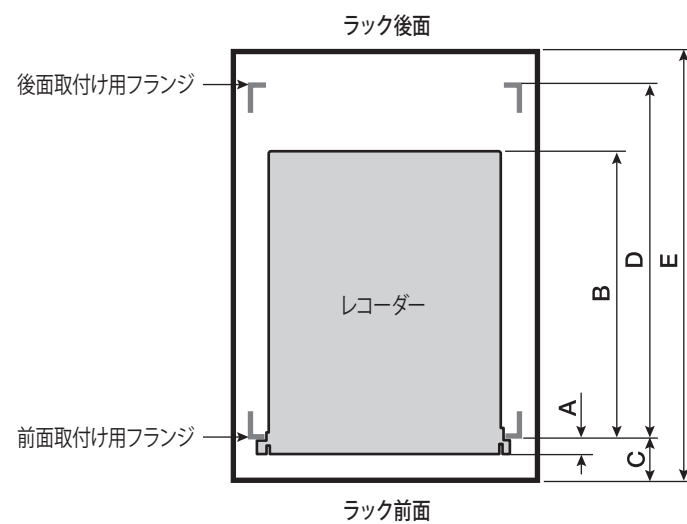
- 取付け用フランジホール(XRN-6420/XRN-3220シリーズは四角ホール使用を推奨します。)

EIA-310-D標準取付け用フランジホールは円型、四角、ねじ締結ホールに構成されているが、XRN-6420/XRN-3220シリーズは円型または四角ホールだけ使用するように設計されたため、ねじ締結ホールは使用することができません。

• 取付け用の四角ホール



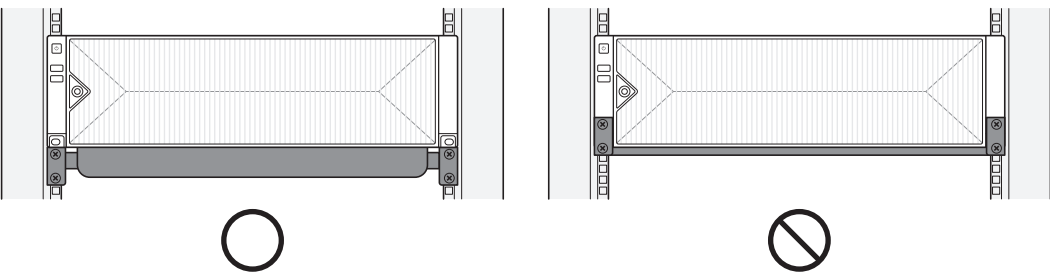
推奨ラックサイズ



インデックス	サイズ	説明
A	28mm	レコーダーの前面サイズ
B	560mm	レコーダーの製品サイズ
C	51 mm	取付け用フランジとラック前面までの距離
D	617~730mm	取付け用フランジ間の距離
E	800mm	ラック奥行

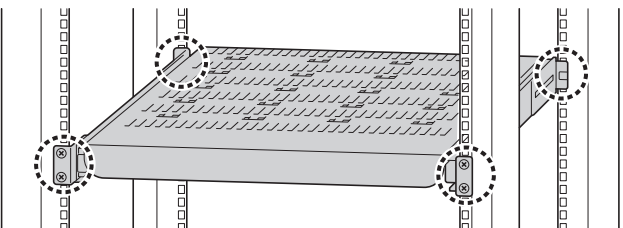
棚選定時のご注意

レコーダーを設置する際に問題が発生しないように、製品の下部に取り付ける構造を選択してください。



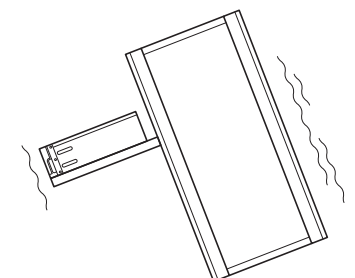
設置の安定性のために、19インチのラック専用固定型の棚を推奨します。最小30kg以上の荷重を保証する棚を使用してください。

- 棚は最小4箇所以上固定が必要です。

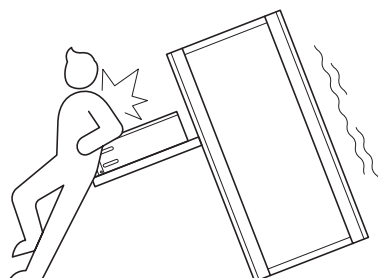


スライド棚使用時のご注意

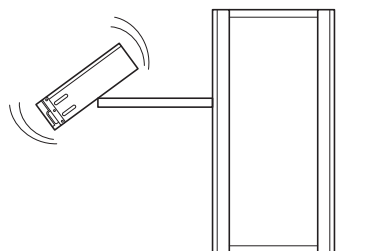
棚を引き出すときにラックを倒さないようにラックをフロアに固定してください。



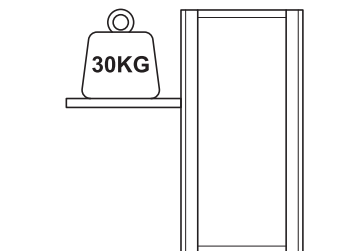
棚を引き出した状態で設置した製品に寄りかかったり、物を置かないでください。



棚を引き出してから差し込む時に、製品を落とさないようにご注意ください。



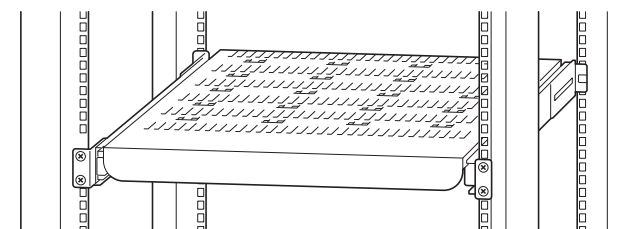
棚を引き出した状態で最小30kg以上の荷重を保証する棚を使用して、使用中にレール部位の変形が発生しないか点検してください。



ラック設置方法

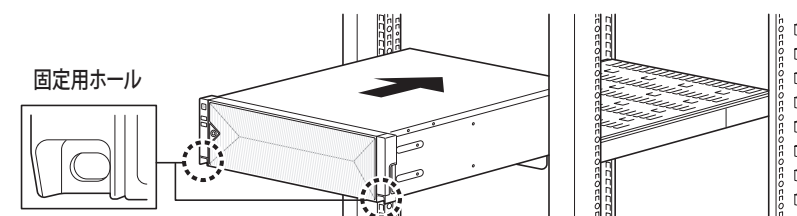
1 固定型またはスライド棚を19インチラックに設置してください。

- 固定型棚の設置方法は製造会社のマニュアルをご参照ください。



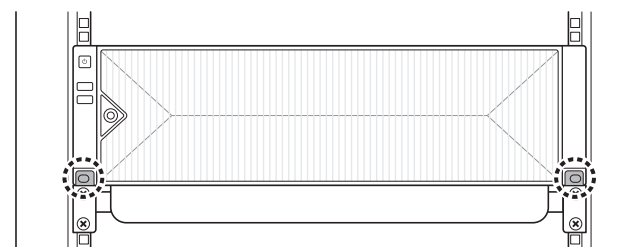
2 棚の上にレコーダーを置いてレコーダーの左右固定用のホールと19インチラックの取付け用フランジホールに位置が一致するように押し込んでください。

- 19インチラックの取付け用フランジホールにはケージナットを組み立てる必要があります。



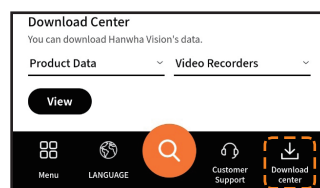
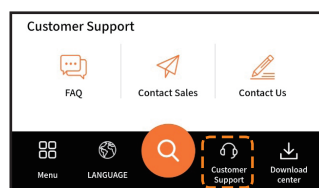
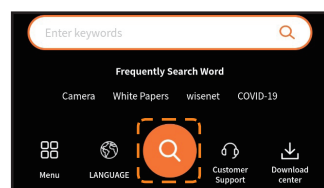
3 レコーダーの左右固定用ホールにねじを締結して固定してください。

- レコーダー固定用ねじとケージナットは提供されないため、棚またはラックの購入先で購入する必要があります。(ヘッドサイズ12mm以内のM6ねじとケージナット推奨)



製品情報の活用

ホームページやスマートフォンのモバイルウェブを通じ、製品情報/マニュアル/ファームウェア情報/FAQ/ハードディスクの互換性リストなどを確認できます。

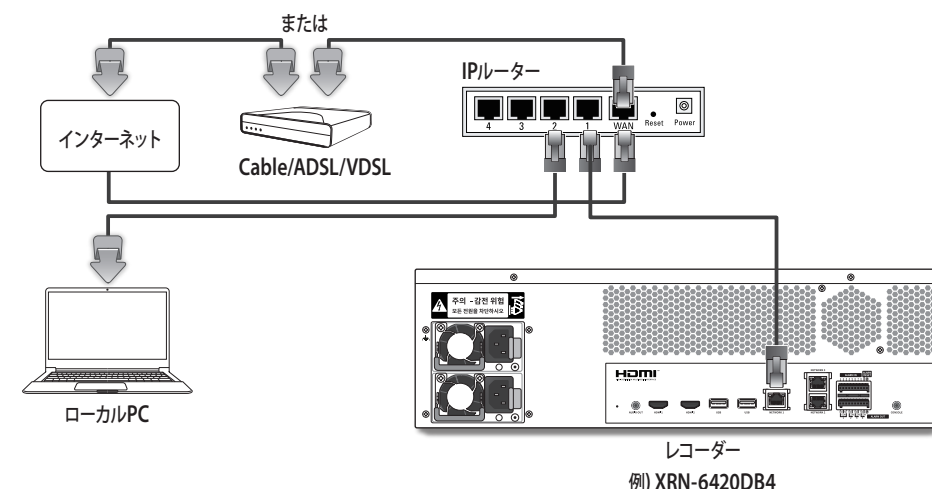


ルーターを利用したネットワーク接続

xDSL/Cable Modemを使用する環境でPCとレコーダー1~3台を追加して使用しようとする時、1つのインターネット回線だけでルーターを利用してご使用できます。

説明に従ってルーター、ローカルPC、レコーダーを設定してください。

ケーブルの接続



PCとルーターの接続

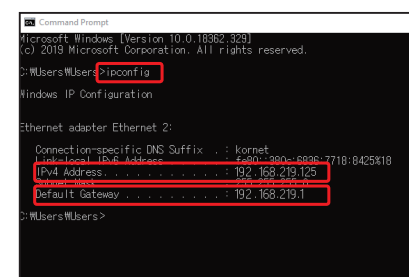
■ ルーターの取扱説明書をご参照ください。

レコーダーとルーターの接続

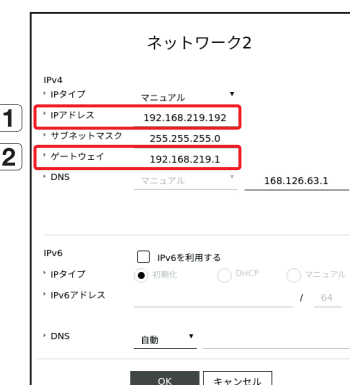
レコーダーの<ネットワーク>設定メニューの<IP&ポート>に移動後、<設定>項目で①<IPアドレス>と②<ゲートウェイ>を設定してください。

※ ローカルPCの[cmd.exe]ウィンドウから確認した<デフォルトゲートウェイ>とレコーダーの<ゲートウェイ>を同じ値に設定しなければなりません。

※ レコーダーの<IPアドレス>は、ローカルPCの[cmd.exe]ウィンドウで確認した<デフォルトゲートウェイ>と左から3番目の番号まで同じ値に設定しなければなりません。



<cmd画面例>



<レコーダー画面例>



HDMI、HDMI High-Definition Multimedia Interface という語、HDMIのトレードドレスおよび HDMIのロゴは、HDMI Licensing Administrator, Inc.の商標または登録商標です。



Hanwha Visionでは環境保護のため、製品製造の全工程で環境に配慮しており、より環境に優しい製品をお客様にお届けするため数多くの措置を講じています。
エコマークは、環境に優しい製品を創り出すHanwha Visionの意志を表すとともに、それらの製品が欧州RoHS指令に準拠していることを示しています。

